

活動方針：子どもも大人もみんな意見表明と意見交換ができる環境づくり

「子ども会議」委員会

- 9月28日 子どもの権利かるた会 参加者：小学生20人
『かるたで学ぼう子どもの権利』～子どもの権利ってなんだろう～
かるたを通して、「子どもの権利」について知る・話すきっかけ作り

- 10月26日 第1回ディスカッション型子ども会議
参加者：小学生4人、中学生20人

テーマ：『かるたを通して子どもの権利を話し合おう』

- 子どもの権利条例をもとに意見表明の場を作る。
- 会議のマナーである「留意事項」を学び、会議での意見の出し方、聞き方、ディスカッションのやり方を体験する。



- 2月7日 第2回ディスカッション型子ども会議
参加者：小学生5人、中学生22人

テーマ：『身の回りのなんでやねんを話し合おう』

なんでやねんすごろくを通して「子どもの権利」について話すきっかけ作り

- 12月9日 冬フェスタ（体験型子ども会議） 参加者：小学生75名
小学生が交流をしながら、ゲームをして楽しむ。審判は地域の大人が行う。最後に地域についてのグループミーティングや反省会を行う。

「教育を語るつどい」委員会

- 1月29日 参加者数：38名

タイトル：子どもがやる気になった！

「子どもをほめる」とは みんなが幸せになるために

コンセプト：子どものみならず、自分自身、大人同士での褒めるスキル、自己肯定感を高めるスキルを知る。

開催形態

- ・パネルディスカッション
 - 1) 寺子屋先生の体験談
 - 2) ウェルビーイングとは
- ・グループワーク

参加者で6つのグループに別れ意見交換



ネットワーク会議

- 11月17日 第1回

子どものけんり なんでもやねん！すごろく

5~6人ほどのグループに分かれて、すごろく・意見交換

- 1月20日 第2回

今年度の委員会活動の振り返り、各関連団体の紹介（7団体）
グループ討議 「地域で学校のためにできることを考えよう」

